基礎から学ぶ

WEBセミナー

12.4 ‡

13:30-15:00

設計実務から攻めの開示事例まで



Of AII株式会社代表取締役

◆ 役員報酬制度の基礎

報酬制度の全体像、報酬金額、構成比・・・ ガバナンスト、求められる報酬制度の基礎を理解

制度設計の実務

報酬を決定する手段(決定プロセス)、事業計画に照らした適切な報酬水準など、制度設計の流れと具体的な実施事項及び実務上の留意点を把握

特典

- ・講演資料
- ・役員報酬制度設計に関する無料相談 (1時間、オンライン or 対面、初回限定)

"攻め"の開示事例

有報、CGC、任意開示における実際の開示情報を例に、 攻めの開示を実現した企業の設計思想や狙いを読み解く

お申込み

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

https://www.obc.co.jp/251204



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

https://www.obc.co.jp/251204



基礎から学ぶ、役員報酬制度 ~設計実務から攻めの開示事例まで~

役員報酬の基礎とガバナンスの潮流

- (1)役員報酬の基礎
- ・ 役員報酬を構成する3つの報酬区分とは
- 報酬総額と構成比率
- 役員報酬制度設計の全体像
 - (2) コーポレートガバナンス・コード (CGC) と役員報酬
- 役員報酬・株式報酬を取り巻く環境
- CGCにおける役員報酬に関する原則
- コーポレート・ガバナンス・システムに関する実務指針 (CGSガイドライン) における役員報酬に関する記載
- IPO審査実務上の役員報酬に関するトレンド

役員報酬制度の設計実務

- (1) 報酬決定プロセスの検討
- ・ 4段階の決定プロセス
- 各プロセスの決定主体とガバナンス
- ・ 報酬委員会の導入について
- (2)報酬基本方針の策定
- 報酬の思想と適用範囲
- 報酬水準、構成比の考え方の基礎
- (3)報酬水準、構成比の具体検討
- 外部データとの比較
- 事業計画なども踏まえた適切な水準、構成比の議論
- (4) リスク管理と客観性の確認
- 報酬決定プロセスの客観性・透明性の確認
- マルス条項・クローバック条項の検討
- 株式保有ガイドラインの検討

上場企業に学ぶ、"攻め"の開示事例

- 有価証券報告書への記載内容の検討
- コーポレートガバナンス報告書への記載内容の検討
- 任意開示制度の利用検討

福地 悠太氏 Of All株式会社 代表取締役

早稲田大学卒業。新卒入社した会社がバイアウトされたことをきっかけに、M&Aや資本政策、経営戦略に興味を持ち、コンサルティング会社に転職。主に上場企業に対するストック・オプションの設計・導入支援、エクイティ・ファイナンスに関するアドバイザリー業務、M&Aアドバイザリー業務等に従事。

証券会社での投資銀行部門の立ち上げへの参画を経て、再びコンサルティング業に戻り、株式報酬制度の設計・導入支援、役員報酬制度の設計、指名報酬委員会の設置・運用に係る助言業務等を行う。

2024年より、これまでの知見をさらに体系化し付加価値の高い報酬制度コンサルティングを行うため、Of All株式会社を設立。



基礎から学ぶ、役員報酬制度 ~設計実務から攻めの開示事例まで~

日時 2025年12月4日 (木) 13:30~15:00 (開演15分前からアクセス可)

※Zoomで配信いたします。

対象 上場企業またはIPOを予定されている企業の経営者、経営層、経営企画室等の方 等

定員 500名

共催 OfAII株式会社/株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO/株式会社オービックビジネスコンサ

ルタント/一般社団法人日本経営調査士協会

お問い合わせ 株式会社オービックビジネスコンサルタント 企業成長支援室 坂本・山口

mail: obc-as@obc.co.jp

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。